

小中学生と一緒に。めざせ「ごみ・SDGs博士」!

京都京北小中学校4年生のみなさんと10回にわたり「ごみ」について学んでいます。2月は、自然界に詳しい方や海外でゴミゼロ生活をされている方、さらに60年前の京北を知っている地域の方から、それぞれにとっての「ごみ」について聞かせてもらいます。また、使わなくなった紙から世界でひとつの「アップサイクルノート」を作ることに挑戦します。3学期の終わり頃には「ごみ」についてのエキスパート小学生が現れるかも!?

ひのでやエコライフ研究所の大関はるかがナビゲートします。どうぞよろしくお願いいたします。



不要になったチラシやポスター、2021年のカレンダーから作った「アップサイクルノート」

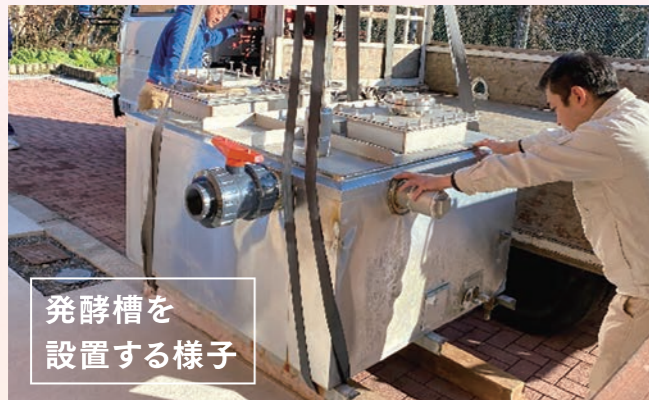
京北SDGs農業研究会 ~京北における持続可能な農業の在り方を学びあおう!~

京北地域の農家や住民の方など17名が集まって、12月10日に第一回の研究会を開催しました。バイオガス液肥の肥料としての効果や散布方法について、京都農業の研究所(株)の間藤氏や京都大学農学研究科の太土井氏から最新動向等を伺いました。散布したときのおいしさや散布に必要な車両、人数などについて質疑応答がありました。なお、今年度は2社のご協力のもと、ねぎの苗づくりや冬野菜の栽培に液肥を散布する実証をおこなう予定です。今後も研究会や実証への参加者は随時募集しておりますので、気軽にお問合せください。

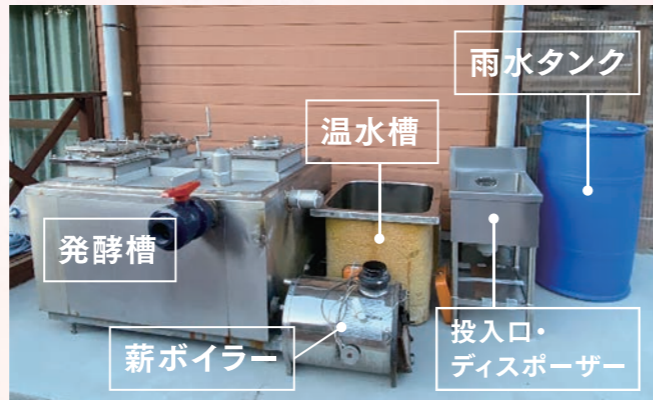


ミニミニ♡バイオガスプラント、もうすぐ完成!

「ことす」(元第一小の川側)に超小型バイオガスプラントを製作中です。1月6日には発酵槽が到着。発酵槽は断熱性の高いバルククーラーの中古品を鉄工所で改造したものです。生ごみ投入口には粉碎できるディスポーザー、発酵槽を温める太陽熱温水器や薪ボイラーを組み合わせ、京北の方の力もお借りして作ります。



発酵槽を設置する様子



ことすアップサイクルコレクション

「アップサイクル」とは??

捨てるものや眠っているものに手を加え、デザインや使い方などを工夫して、元より価値のある新しいものに生まれ変わらせること。持続可能な循環型社会の実現に向け、世界でも注目を集めています。

例えば・・・



読み終わった新聞紙



ことすを、アップサイクルの聖地に!



日本・世界を知る
アップサイクル事例を
日本・世界から収集・展示します!*

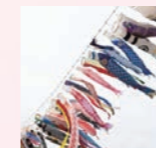


京北を世界へ伝える
京北のアップサイクル事例や
昔からの知恵を教えてください!*

*めぐる市(毎月第4土曜)・京都大学超SDGsシンポジウム(3/7~13)等で見学・参画の企画を展開します。是非「ことす」へお越しください!

〈アップサイクルコレクション〉のご紹介

コレクション
続々拡充中!



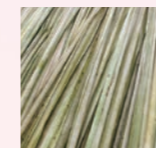
不要になったこいのぼりが素敵な服や小物に!(徳島県上勝町)



海岸に打ち上げられたポリタンクがスーパーの買い物かごに!(山口県)



使用済みターポリン(懸垂幕)が丈夫なバッグに!(大和リース(株))



使い切れない「すだれ」材が瞑想ドームに!(南丹市・京すだれ川崎)



自動車のシートベルト端材がバッグやペンケースに!((株)東海理化電機製作所)



アンケートにご協力を!
抽選でプレゼント!